

企業誘致等について

1 第三都田地区工場用地整備事業について

(1) 目的

浜松市が事業用地を先行買収したうえで、土地区画整理事業により新たな工場用地の開発・整備を行い、優良企業を誘致することで、地域産業の振興、雇用機会の拡大及び税収増加に資することを目的とする。

(2) 事業概要

- ・開発区域：静岡県浜松市北区都田町地内
- ・事業面積：約47.6ha（分譲面積：約34.9ha）
- ・事業手法：土地区画整理事業（浜松市による個人施行）
- ・事業期間：平成25年度～令和3年度
- ・事業費：約132億円

(3) 分譲状況

- ・内定済区画：8区画（①、②、③、④、⑤、⑥、⑨、⑪区画）
 - ・内定済面積：約30.81ha（約88.3%）
- ※立地企業は別紙「第三都田地区工場用地分譲状況」

2 地域未来投資促進法に基づく「浜松市基本計画」について

(1) 要旨

- ・今後成長が期待される分野等、地域の特性を生かして高い付加価値を創出し、地域に高い経済的波及効果を及ぼす「地域経済牽引事業」を実施する事業者（地域の中核企業）に対し、国が個別に支援する制度を定めたもの
- ・浜松市及び静岡県が共同で支援する成長分野や経済効果目標を定めた基本計画を策定する。
- ・国の基本計画同意後、民間事業者等は、基本計画に基づき地域経済牽引事業計画を申請し、市の承認により、事業を実施することで、支援策の活用が可能となる。

(2) 浜松市基本計画の概要

促進区域	浜松市
事業分野 (5分野)	<ul style="list-style-type: none"> ・輸送用機器関連技術を活用した成長ものづくり分野 ・光・電子、IT（デジタルネットワーク・コンテンツ）技術を活用した成長ものづくり分野 ・世界基準で管理する持続可能な森林等の自然環境を活用した農林水産分野 ・遠州灘、浜名湖、天竜川、南アルプス、徳川家康公や井伊直虎・直政等で知られる「出世の街 浜松」等の観光資源を活用した観光分野 ・市内の太陽光発電等のエネルギー関連産業の集積を活用した環境・エネルギー分野
計画期間	平成30年3月28日～令和5年3月末（5年間）

(3) 主な支援措置（事業者向け）

項目	内容
設備投資への減税措置	<ul style="list-style-type: none"> ・機械、装置への投資に対し40%の特別償却又は4%の税額控除 ・建物への投資に対し20%の特別償却又は2%の税額控除
資金供給の円滑化	<ul style="list-style-type: none"> ・信用保証協会の信用保証枠の拡大（普通保険2億円、無担保保険8,000万円の一般枠に同額の特例保証枠を拡大） ・日本政策金融公庫が設備資金、運転資金を長期かつ固定金利で融資 ※中小企業のみ対象
国補助金に対する優位性	<ul style="list-style-type: none"> ・国の競争的資金（ものづくり補助、新連携補助、IT導入補助）獲得における優遇（事業審査時の加点）

(4) 進捗状況

平成30年度末現在

	件数①	1件あたり付加価値額②	付加価値額①×②	経済波及効果③	<目標>付加価値創出額①×②×③
目標	10件	1億円	10億円	2.3倍	23.0億円
実績	9件	7.3億円	66億円	1.3倍	85.8億円

※実績：成長ものづくり分野7件（輸送用機器2件、光電子5件）、農林水産分野1件、観光1件

※既に目標値を超えているため、目標値の上方修正について国・静岡県と協議中

<参考>

平成30年度末現在

市名	目標		実績	
	件数	付加価値額	件数	付加価値額
浜松市	10件	10億円	9件	66億円
静岡市	44件	22億円	6件	7.7億円

第三都田地区工場用地分譲状況



○ 企業概要

項目	4区画	5区画	3区画
分譲面積	2.00ha	1.06ha	2.00ha
企業名	渥美工業(株)	日本オーガニック(株)	エンケイ(株)
所在地	東区篠ヶ瀬町	静岡市葵区	浜松市中区
業種	自動車部品製造	配合肥料製造	自動車部品製造
生產品目	自動車部品	配合肥料	エンジン部品
契約時期	2017年10月	2017年10月	2017年12月

項目	6区画	9区画	2区画	1・11区画
分譲面積	5.25ha	0.99ha	1.34ha	18.17ha
企業名	(株)クラブ	やまと興業(株)	テイボー(株)	ナブテスコ(株)
所在地	南区高塚町	浜北区横須賀	中区向宿	東京都千代田区
業種	電線・ケーブル製造	自動車部品製造	ペン先製造	精密減速機製造
生產品目	自動車用各種ヒーター 耐熱特殊電線	4輪車向け パイプ部品	金属粉末射出 成形部品製造	精密減速機製造
契約時期	2018年12月	2018年12月	2019年2月	